

「普段の生活の中で、SDGs について意識することがある」と回答した学生が半数超。「環境に配慮した製品を購入」「規格外の野菜や賞味期限が近い商品を積極的に買っている」の声/2025 年卒アンケート

株式会社学情（本社：東京都千代田区）は、2025 年 3 月卒業（修了）予定の大学生・大学院生を対象に、インターネットアンケートを実施。今回は、「SDGs への関心」について調査しました。半数以上の学生が、普段の生活の中で、SDGs を意識していると回答。「環境に配慮した製品を購入するようにしている」「規格外の野菜や賞味期限が近い商品を積極的に買っている」といった声が寄せられました。また、9 割に迫る学生が「SDGs に取り組む企業は好感が持てる」と回答しました。SDGs の 17 のテーマで、企業が取り組んでいると好感が持てるものは、「住み続けられるまちづくりを」が最多。次いで、「ジェンダーの平等を実現しよう」、「すべての人に健康と福祉を」が続きました。「環境問題や食糧問題など、全ての問題が住む場所や健康に関する課題につながっていると思う」「ジェンダーの平等は、日本がより注力して取り組むべき課題だと感じている」などの声が寄せられています。

【TOPICS】

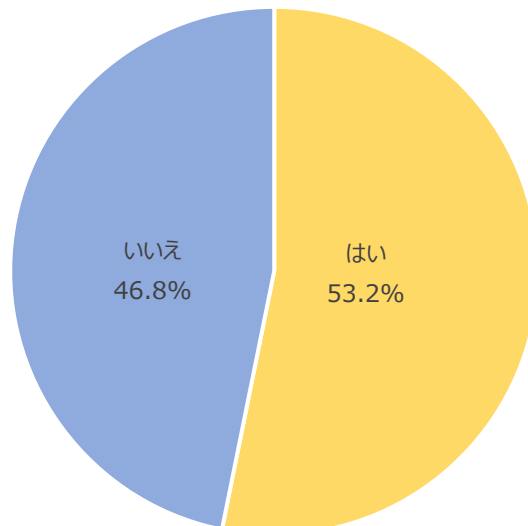
- (1) 「普段の生活の中で、SDGs について意識することがある」と回答した学生が半数超
- (2) SDGs に取り組む企業は「好感が持てる」と回答した学生が 9 割に迫る
- (3) SDGs の 17 のテーマで、企業が取り組んでいると好感が持てるものは「住み続けられるまちづくりを」が最多

【調査の背景】

Z 世代は、脱プラスチックや食品ロス削減などサステナブル商品への関心が高く、企業は Z 世代を意識した商品開発やコミュニケーションを展開し始めています。Z 世代にあたる 2025 年卒の学生に、「SDGs」への関心、普段の生活での意識について聞きました。

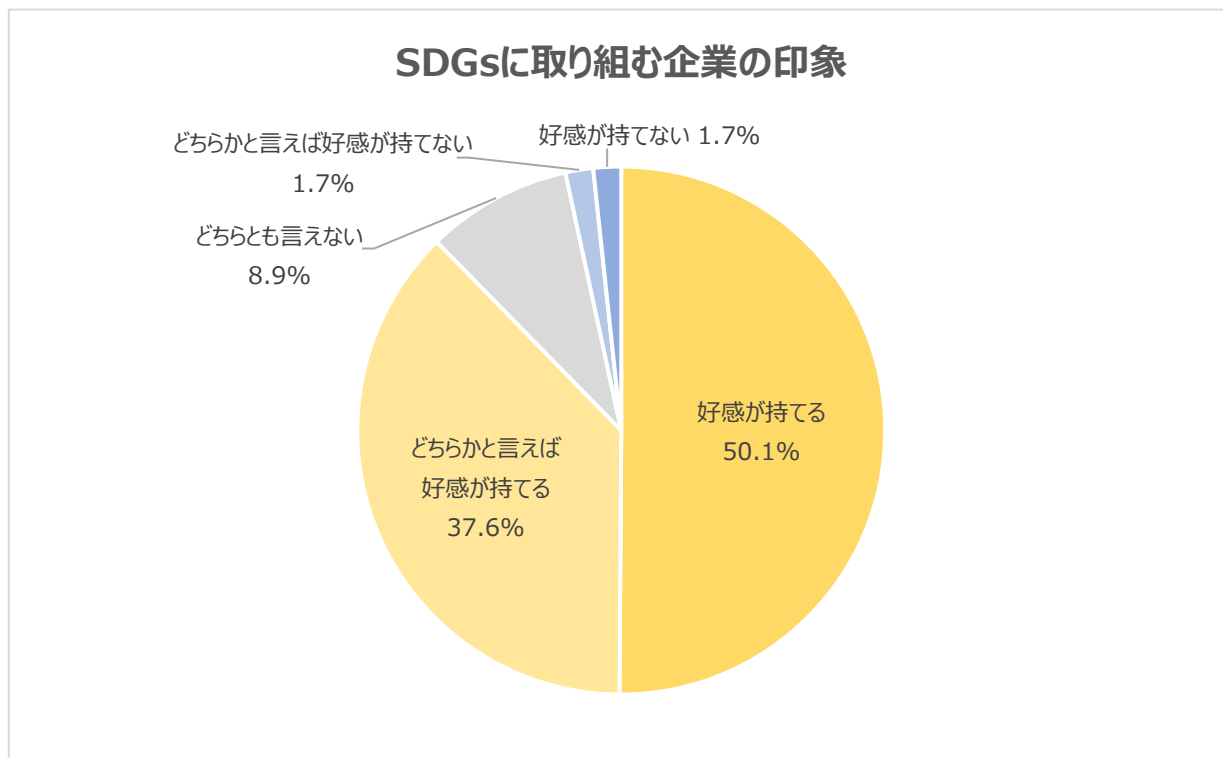
- (1) 「普段の生活の中で、SDGs について意識することがある」と回答した学生が半数超

普段の生活の中で、SDGs について意識することはありますか？



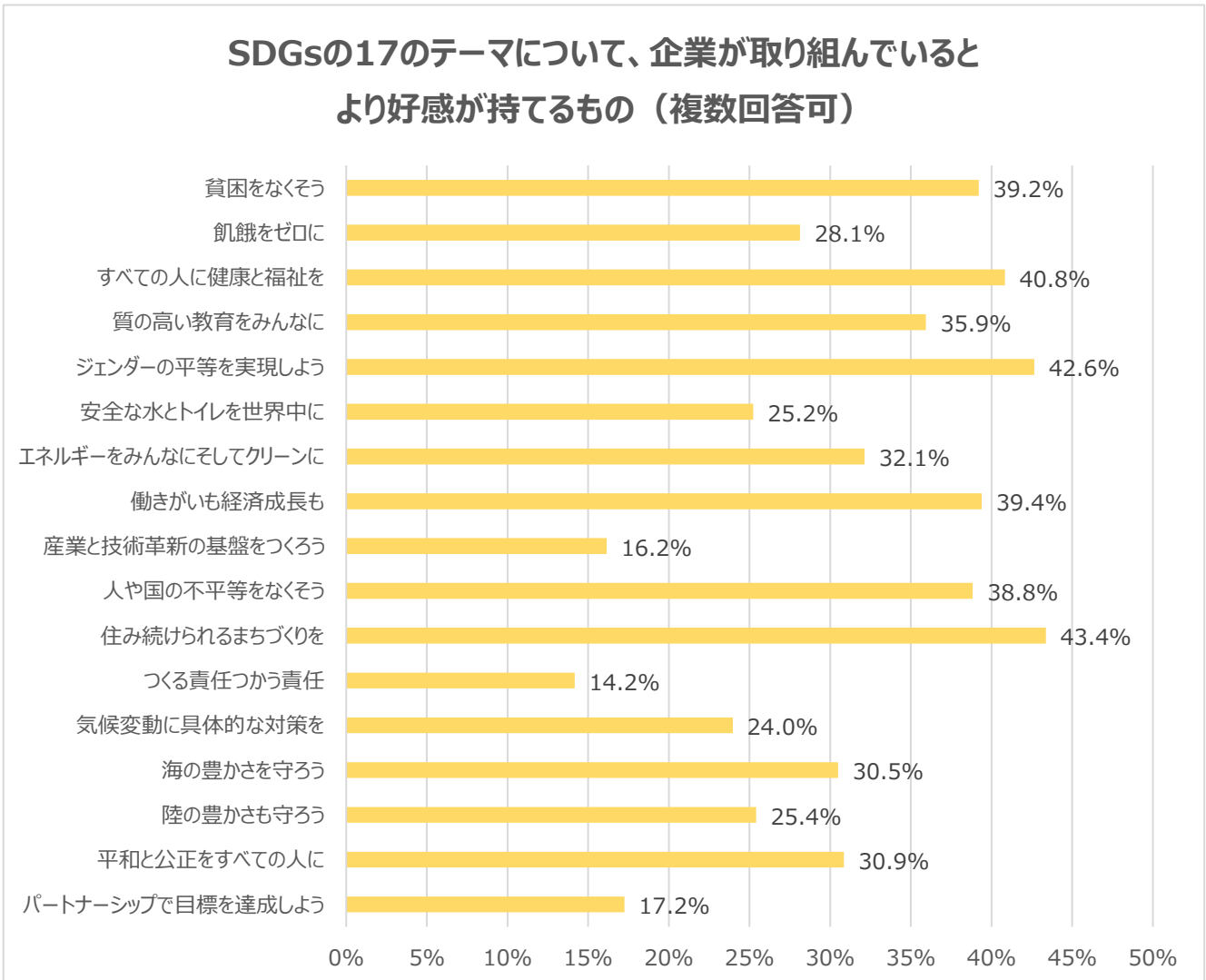
普段の生活で、SDGsについて意識することがあると回答した学生が53.2%に上りました。半数以上の学生が、普段の生活の中でSDGsについて意識していることが分かります。「環境に配慮した製品を購入するようにしている」「フードロス削減の取り組みに参加している」「規格外の野菜や賞味期限が近い商品を積極的に買っている」「環境問題も、1人ひとりの取り組みの積み重ねだと思う。エコバックやマイボトルを持参する、食料品を買い過ぎないなど、自分にできることに取り組んでいる」といった声が寄せられました。

(2) SDGsに取り組む企業は「好感が持てる」と回答した学生が9割に迫る



SDGsに取り組む企業について、「好感が持てる」と回答した生が50.1%に上りました。「どちらかと言えば好感が持てる」37.6%を合わせると、9割に迫る学生が「SDGsに取り組む企業は好感が持てる」としています。

(3) SDGsの17のテーマで、企業が取り組んでいると好感が持てるものは「住み続けられるまちづくりを」が最多



SDGsの17のテーマで、企業が取り組んでいると好感が持てるものは、「住み続けられるまちづくりを」が43.4%で最多。次いで、「ジェンダーの平等を実現しよう」42.6%、「すべての人に健康と福祉を」40.8%が続きました。「住む場所や健康が全ての基礎になると思う」「環境問題や食糧問題など、全ての問題が住む場所や健康に関する課題につながっていると思う」「ジェンダーの平等は、日本がより注力して取り組むべき課題だと感じている」などの声が寄せられました。

■調査概要

- ・調査期間：2023年5月15日～2023年5月30日
- ・調査機関：株式会社学情
- ・調査対象：「あさがくナビ2025（ダイレクトリクルーティングサイト会員数No.1）」へのサイト来訪者
- ・有効回答数：551件
- ・調査方法：Web上でのアンケート調査

※各項目の数値は小数点第二位を四捨五入し小数点第一位までを表記しているため、択一式回答の合計が100.0%にならない場合があります。

■「あさがくナビ（朝日学情ナビ）」とは

会員数40万名、学生満足度No.1のスカウト型就職サイト（※2022年オリコン顧客満足度(R)調査 逆求人型就活サービス 就活支援コンテンツ 第1位）。ダイレクトリクルーティングサイト会員数3年連続No.1（※

2020年～2022年 東京商工リサーチ調査 ディレクトリクルーティングサイト会員数 第1位)も獲得しており、最も多くの学生を対象にスカウト配信が可能です。「あさがくナビ」は動画型ディレクトリクルーティングサイトとして、動画を通して、リアル(企業の雰囲気や社員の声)を体感できるコンテンツを拡充させています。また、「スカウト」と「職種別掲載」で企業にマッチする優秀人材の採用を支援。テレワークの普及・定着で注目が高まる“ジョブ型採用”を可能にする、職種別掲載機能を実装するなど、マッチング精度のさらなる向上に取り組んでいます。朝日新聞のその日の記事から社会や業界に関するトピックスを就活目線でわかりやすく解説した「今日の朝刊」など、就活ノウハウだけでなく、社会や世の中を知るためのコンテンツを提供しています。

<https://service.gakujo.ne.jp/newgraduate/navi>

■株式会社学情とは

東証プライム上場・経団連加盟企業。法人株主として朝日新聞社・大手金融機関が資本出資。2004年から、「20代通年採用」を提唱。会員数200万名の「20代向け転職サイト4年連続No.1・20代専門転職サイト〈Re就活〉」(2019年～2022年 東京商工リサーチ調査 20代向け転職サイト 第1位)や、会員数40万名の「オリコン顧客満足度(R)調査 学生満足度 No.1・スカウト型就職サイト〈あさがくナビ(朝日学情ナビ)〉」(※2022年 オリコン顧客満足度(R)調査 逆求人型就活サービス 就活支援コンテンツ 第1位)を軸に、業界で唯一20代の採用をトータルにサポートする大手就職・転職情報会社です。

また日本で初めて「合同企業セミナー」を開催し(自社調べ)、合同企業セミナーのトップランナーとして、20代来場数No.1の「20代・30代対象の合同企業セミナー〈転職博〉」(2020年 自社調べ 転職イベントにおける20代来場数 第1位)や、新卒学生対象・合同企業セミナー来場数No.1「合同企業セミナー〈就職博〉」(2023年 東京商工リサーチ調査 新卒学生対象・合同企業セミナー 来場数 第1位)を運営。2019年には外国人材の就職・採用支援サービス「Japan Jobs」を立ち上げるなど、若手人材の採用に関する多様なサービスを展開しています。

[創業/1976年 資本金/15億円 加盟団体/一般社団法人 日本経済団体連合会、公益社団法人 全国求人情報協会]

<https://company.gakujo.ne.jp>